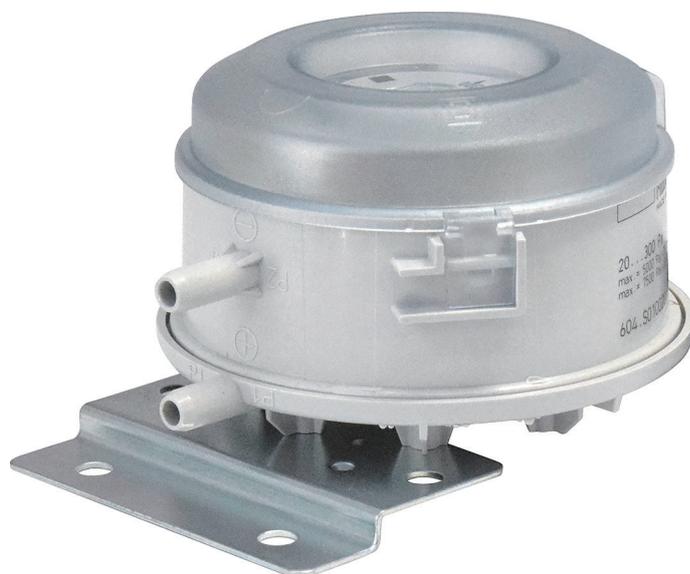


微差圧スイッチ

KU604

取扱説明書



< 目 次 >

1. 設置・チューブ接続	P.3
2. 設定方法	P.4 ~ P.5
3. 電気接続	P.6
4. 仕 様	P.7
5. 保 証	P.8

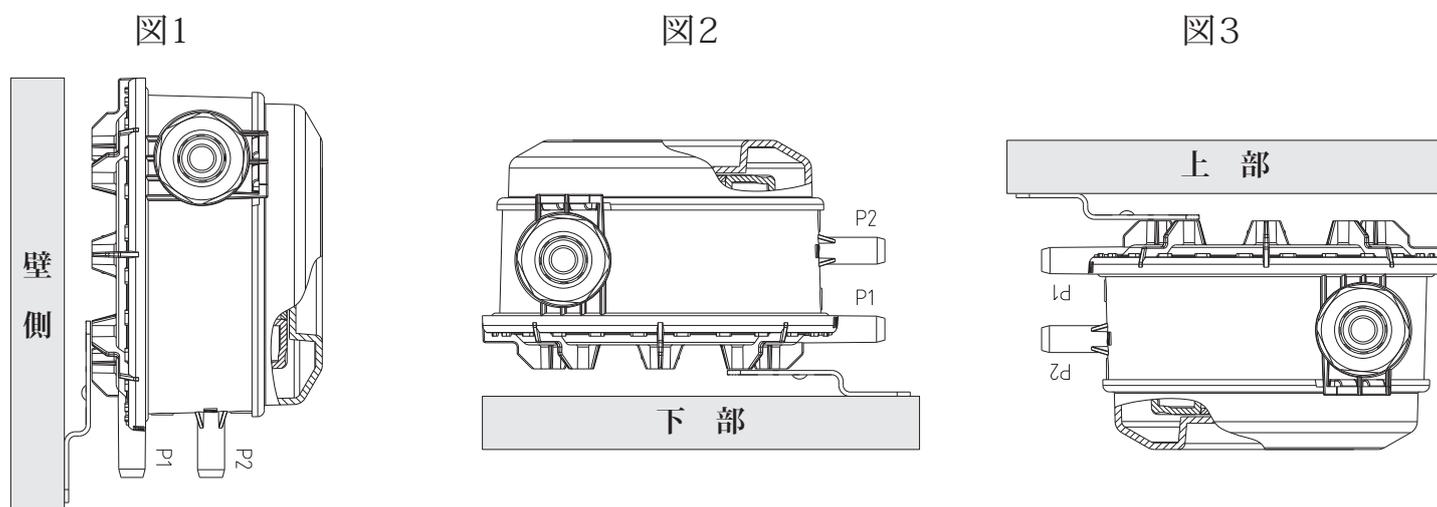
1. 設置・チューブ接続

■ 設置条件

- ・長時間直射日光が当たる所、振動・衝撃の激しい所、塵埃・湿気が多い所は避けてご使用下さい。
- ・周囲温度および周囲湿度は仕様の範囲内でご使用下さい。
- ・本スイッチは耐水構造ではありません。直接雨水等のかかる場所でのご使用は避けて下さい。

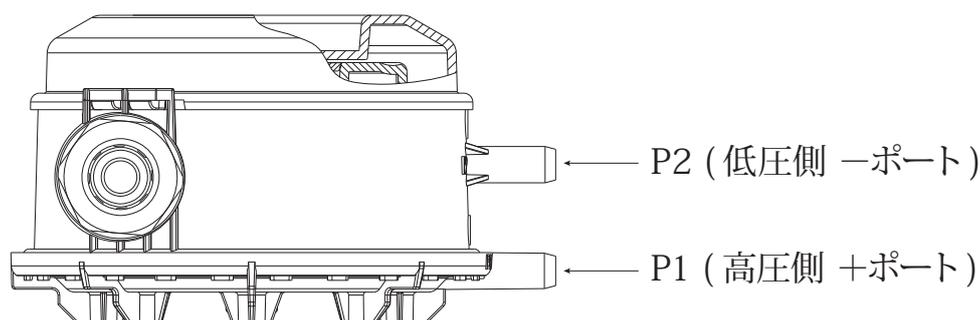
■ 取付姿勢

- ・取付姿勢は図1(内部ダイアフラム垂直方向、ポート下向き)を推奨します。
 - ※ 取付姿勢が図2の場合、スイッチングポイントは設定目盛より11Pa程度高くなります。
 - ※ 取付姿勢が図3の場合、スイッチングポイントは設定目盛より11Pa程度低くなります。



■ 圧力ポートへの接続

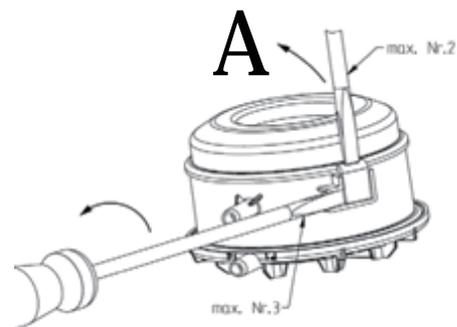
- ・チューブ接続は高圧側 <P1> へ、低圧側は <P2> へチューブを接続して下さい。
- ・負圧(バキューム圧)でご使用の場合は、<P2> へチューブを接続して下さい。
- ・接続するチューブ径は、圧力ポートφ6.2mmに対応する内径φ6mm程度の、リークのない材質チューブを使用して下さい。



2. 設定方法

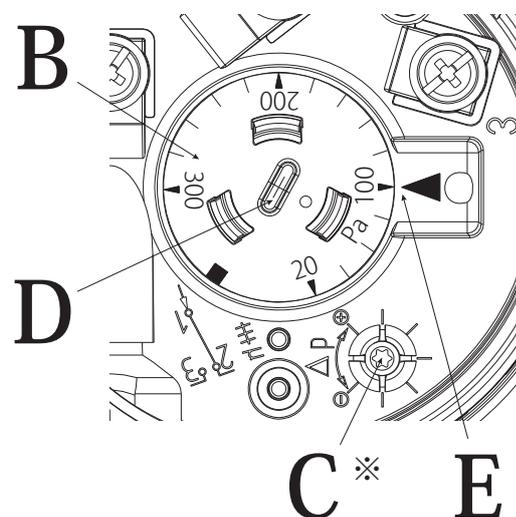
■ スイッチングポイントの設定方法

・ 上部カバーを開けます。カバーはワンタッチ式になっており、右図のようにマイナスドライバー（ドライバーサイズ3番）等で矢印の方向へ軽く動かし開けて下さい。



※設置後、横から開けるスペースが無い場合は(A)のようにドライバー（最大ドライバーサイズ2番）等を挿し開けて下さい。

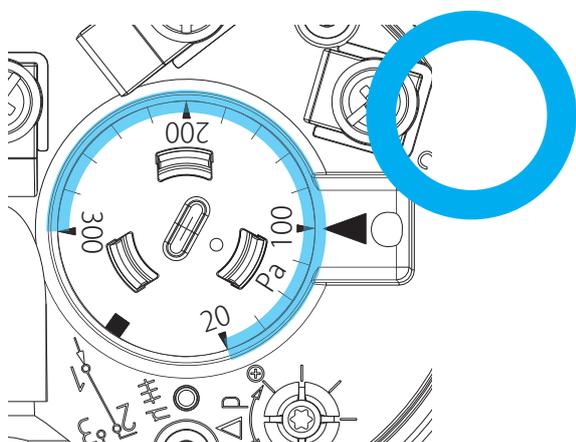
・ スイッチングポイントの設定は、ダイヤル(B)にある溝(D)にマイナスドライバー等を挿入し行います。ダイヤルに印字されている圧力値を、矢印(E)部に重なるようゆっくり回して下さい。



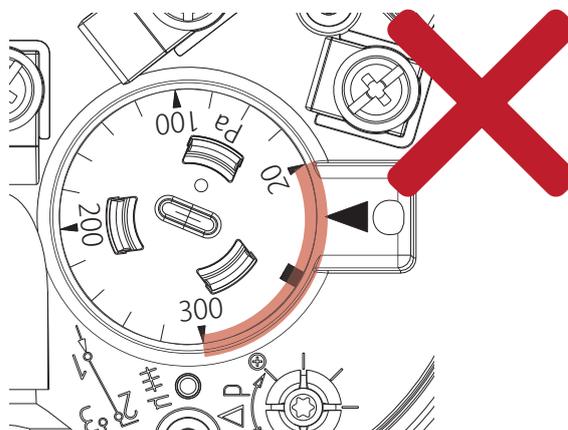
※ 右図はスイッチングポイントを 100Pa に設定した例です。詳細は次頁を参照して下さい。

<ご注意ください>

- ・ (C)部はメーカーの内部調整用ネジです。樹脂モールドしていますので回さないで下さい。
- ・ スイッチングポイントの設定は、圧力値の目盛がある範囲内で設定して下さい。それ以外の部分に回転させないでください。故障の原因となります。



・ 圧力値の目盛がある範囲内



・ 圧力値の目盛がある範囲外

■ スイッチングポイント(動作点/復帰点)の概要

- ・ 上限 (圧力上昇での警報)(図1 参照)

圧力が上昇し①のダイヤル設定値に達すると接点動作します。その後圧力が降下し、②まで下がると復帰動作します。

- ・ 下限 (圧力下降での警報)(図2 参照)

圧力が上昇し①のダイヤル設定値に達すると接点動作します。その後圧力が下降し、②に達すると復帰動作します。復帰点を使用し、下限警報とします。

＜ヒステリシスについて＞

ヒステリシスは固定されており、各モデル（設定圧力レンジ）毎に異なります。

詳しくは下記「設定圧力レンジ別仕様」を参照して下さい。

図1. 20～300 Paモデル（ヒステリシス15Pa）
ダイヤル設定100Paの場合
＜上限100Paの設定＞

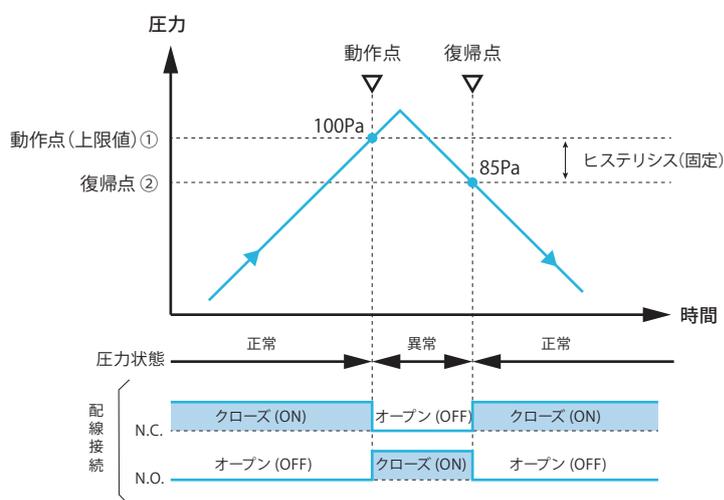
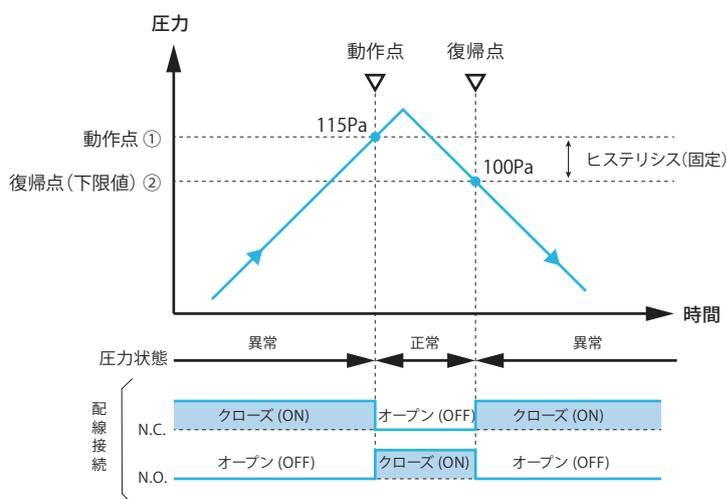


図2. 20～300 Paモデル（ヒステリシス15Pa）
ダイヤル設定115Paの場合
＜下限100Paの設定＞



■ 設定圧力レンジ別仕様

設定目盛範囲	公差（繰り返し精度）	工場出荷時設定	ヒステリシス（固定）
20～300 Pa	±2.5 Pa	100 Pa ±15 Pa	15 Pa ±5 Pa
50～500 Pa	±5 Pa	200 Pa ±25 Pa	25 Pa ±8 Pa
100～1000 Pa	±5 Pa	400 Pa ±50 Pa	45 Pa ±11 Pa
500～2000 Pa	±5 Pa	1000 Pa ±100 Pa	90 Pa ±15 Pa
1000～5000 Pa	±15 Pa	2000 Pa ±250 Pa	220 Pa ±30 Pa

3. 電気接続方法

■ 電気接続

上部カバーをはずした状態で、下図のピン配置にしたがい COM 端子及び NC または NO 端子へ接続して下さい。

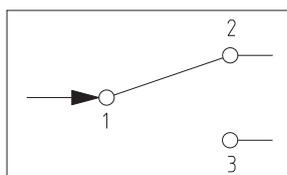
※ 推奨締付トルクは 0.8Nm です。

※ 電気接続端子(電源)1、2、3、の接触による感電などの危険に充分ご注意ください。

1 : Feeder (COM)

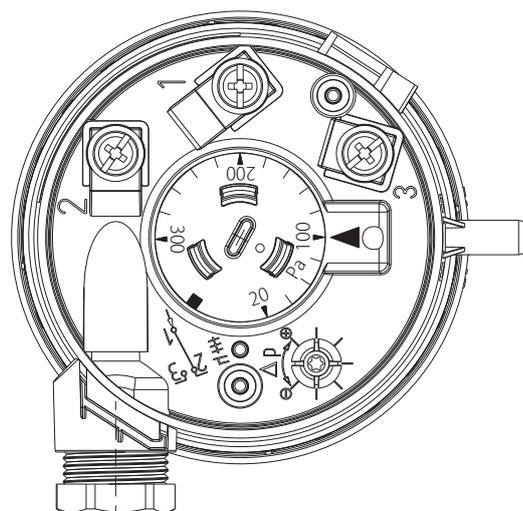
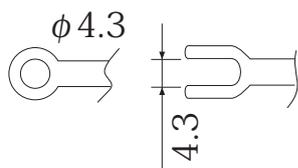
2 : NC contact

3 : NO contact



• 使用圧着端子寸法

内径φ4.3mm 以上、外径φ9mm 以下



接続には丸型または Y 型の圧着端子をお使い下さい。

本機には取付けネジ(4mm 外径)が付いています。

4.仕 様

■ 基本仕様

圧力測定方法	差圧式		
受圧エレメント	ダイアフラム(シリコン LSR)		
測定媒体	空気及び非腐食性ガス(液体は不可)		
圧力設定方法	目盛付ダイヤル		
標準取付姿勢	ダイアフラム垂直方向		
使用温度範囲	-30℃～ 85℃ (結露なきこと)		
保存温度範囲	-40℃～ 85℃ (結露なきこと)		
受圧エレメント耐圧	5000Pa (媒体及び周囲温度：-20℃～ 85℃)		
	7500Pa (媒体及び周囲温度：-20℃～ 75℃)		
外装材質	強化プラスチック		
接点材質	金合金		
適合配管	軟質塩化ビニール管又はゴム管 内径Φ6		
圧力ポート極性	配管接続ポート部に高圧側は『<+> および <P1>』		
	低圧側は『 <-> および <P2> 』のマーク表示		
重量	117g (ブラケット含む)		
ケース保護等級	IP54		
電氣的寿命	100 万回以上		
接点定格	定格電圧	抵抗負荷	誘導負荷
	30VDC	4A	0.7A
	250VAC	5A	0.8A

5. 保 証

本製品の保証期間はご指定納品場所へ納品後、1年間です。

この間に発生した故障で明らかに原因が弊社にあると判断される場合は、無償で代替いたします。

※不具合品を弊社へ返送頂き、調査後の判断となります。

次に示すような内容の場合は、保証の対象外とさせていただきますので、ご了承ください。

- 1) 不適切な取り扱いや使用による故障または破損。
- 2) 弊社以外での修理や改造による故障。
- 3) 異常電源電圧に起因する故障。
- 4) 火災、地震、水害などの災害による故障または破損。
- 5) 本製品の故障により誘発された損害。



株式会社 **クローネ**

本 社：〒124-0023 東京都葛飾区東新小岩3丁目9番6号 TEL: (03) 3695-5431 / FAX: (03) 3695-5698

大阪支店：〒530-0054 大阪市北区南森町2-2-9(南森町八千代ビル7F) TEL: (06) 6361-4831 / FAX: (06) 6361-9360

e-mail: sales-tokyo@krone.co.jp URL: <http://www.krone.co.jp>